

イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●10月2日(土)

～音楽でヨーロッパ一周の旅～

<演奏曲目> グリーク「ソルヴェイグソング」/ショパン「子守歌」ほか

<出演者からのひと言> ノルウェー、ポーランド、チェコ、ドイツ、イタリア…歌とピアノで皆様がヨーロッパ一周の旅にご招待します。どうぞお楽しみください。◎山守美由紀(ソプラノ。京都市立芸大大学院修了。京都音楽協会賞など受賞)◎増淵弥生(メゾソプラノ。大阪音大卒、京都市立芸大大学院修了)◎次郎丸智希(ピアノ。大阪音大講師)アトリエにて 14:00～ 無料



美術館の調べ

●10月9日(土)

塩月彩華トークコンサート

～日本の音 パリの音～



Photo 山本雄生

<演奏曲目> ラヴェル「水の戯れ」/平塚景堂ピアノ曲集「ゆめの岐れ」よりほか
<出演者からのひと言> 日本の音、パリの音を聴き比べて楽しんでください。新しい発見、そして音楽の中で通じ合うものを感じていただければ嬉しいです。(ピアノ。桐朋学園大を卒業後、パリ・エコールノルマル音楽院へ留学。フランスのプレスト音楽コンクールで金賞受賞)エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●10月16日(土)

本家現代ピアノリサイタル～作曲家ピアニストの巨匠達～

<演奏曲目> ショパン「華麗なる大円舞曲」/リスト「メフィストワルツ」/ラフマニノフ「練習曲・音の絵」よりほか

<出演者からのひと言> 曲目の解説、作曲家のよもやま話などを軽快なトークでお届けします。ぜひお聴き下さいませ。(ほんや・みよ。東京芸大卒、ジュリアード音楽院マスターコース修了。全日本学生音楽コンクール入賞、イタリア・イブラピアノ国際コンクール第4位など)エントランスホールにて 14:00～ 無料



美術館の調べ

●10月23日(土)

デュオ・インティモPLUS神無月コンサート

<演奏曲目> バッハ「ゴールドベルク変奏曲」より/ピアノソナ「オブリビオン(忘却)」/シューベルト「楽に寄す」ほか

<出演者からのひと言> 3年前、ピアノとファゴットで「デュオ・インティモ」を結成、公共施設等で活動を続けてきました。今回はそれにフルートがプラスします。色彩感あふれる、より豊かな調べを奏でたいと思っています。◎水藻俊明(フルート。MIZUMOフルートアンサンブル、アンサンブルポルテを主宰し演奏活動中)◎中澤保(ファゴット。会社勤務の傍ら、市民オーケストラや室内楽、オペラのメンバーとして活動)◎米倉典子(ピアノ。大阪音大卒。後進の指導とともに伴奏ピアノ



ニストとしても活動中)
エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●10月30日(土)

＜寿寿英子レクチャーコンサート＞
～ハープの歴史と構造～



<演奏曲目> 「番假崇」(天平時代の正倉院の堅琴・箜篌=くご=による演奏)/ドビュッシー「アラベスク第1番」ほか

<出演者からのひと言> 古代のハーブと現代のハーブ、18世紀のマリー・アントワネットのハーブ等の音色の違いや構造の違いを見ていただきます。(ますい・えいこ。イタリア政府給費留学生としてローマの国立サンタ・チェチリア音楽院を最優秀で卒業。東京芸大大学院修了。国内やヨーロッパで活躍。神戸女学院大非常勤講師)アトリエにて 14:00～ 無料

文化の日に贈るクラシックコンサート

●11月3日(水祝)

ファンタスティック ショパン

～うた・チェロそしてピアノ～

<演奏曲目> 「序奏と華麗なるポロネーズ」(チェロとピアノ)/「別れの曲」(うたとピアノ)/「ポロネーズ・英雄」(ピアノ)ほか

<出演者からのひと言> ピアノ曲の作曲家として有名なショパンですが、チェロやソプラノの曲など、ほかではあまり演奏されない作品を紹介いたします。◎並河寿美(うた。大阪音大大学院修了、関西のトッププリマ)◎池村佳子(チェロ。京都市立芸大大学院修了、県立西宮高校音楽科講師)◎藤井快哉(ピアノ。インディアナ大卒、大阪音大大学院修了。同大助教)◎永井和子(ナレーター。大阪音大名誉教授)アトリエにて 14:00～ 無料



美術館の調べ

●11月6日(土)

佐藤裕美子ピアノリサイタル

～R. シューマンに寄せて～
<演奏曲目> シューマン「アラベスク」幻想曲」ほか

<出演者からのひと言> 本年はシューマン生誕200年の記念の年です。シューマンの幻想の世界があふれる屈指の名作「幻想曲」をお楽しみください。(京都市立芸大卒。ディヒラー国際音楽コンクール、水塚ベガ、吹田音楽コンクールなどに入賞、入選)エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●11月13日(土)

ソプラノとピアノのデュオコンサート～ヨーロッパからの便り～

<演奏曲目> シューマン「献呈」/シュトラウス「オペレッタ・こうもり」より「田舎娘を演じるには」ほか

<出演者からのひと言> 一度は出演してみたいと思っていた美術館でのコンサートが実現し、楽しみにしています。神戸によく似合うヨーロッパの薫りをお届けします。◎金澤由布子(ソプラノ。大阪音大卒。ゲルツァベク女史のマスタークラス修了)◎畠彩子(ピアノ。大阪音大卒。鳴門教育大大学院修了)エントランスホールにて 14:00～ 無料



世界の音楽

●11月14日(日)



「アイルランドの風」

<演奏曲目> 作者不詳「盲目の王様」/ターロック・オキヤロラン「エレナー・ブランケット」ほか

<出演者からのひと言> 不思議な懐かしさと優しさに満ちたアイルランドの音楽。即興的な選曲で奏でられる様々な曲。心が喜びひと時を楽しみましょう。◎守安功・守安雅子(アイルランドの名人から教えを受け、伝統音楽の発掘と演奏、新作曲の紹介等を積極的に行っている)



◎グローニャ・ハンブリー(アイリッシュ・ハーブの演奏は今、彼女によって新しい次元が開かれつつある、といえるほどの天才奏者)アトリエにて 15:00～ 3,000円

美術館の調べ

●11月20日(土)

フルートとピアノによるデュオリサイタル

～音と色彩の描写空間～

<演奏曲目> タファネル「フランチェスカ・ダ・リミニ」による幻想曲/ショッカー「後悔と決意」ほか

<出演者からのひと言> 絵や彫刻などと同じように、音楽の中に込められている様々な色彩を体感していただければ幸いです。◎藤田紗織(フルート。大阪音大を首席で卒業。在学中にカレッジオペラハウス管弦楽団と協奏曲を共演。卒業後は東京、大阪などで様々な演奏会に出演)◎三浦慎子(ピアノ)エントランスホールにて 14:00～ 無料



美術館の調べ

●11月27日(土)

＜バロックダンス・レクチャーコンサート＞
～ヴェルサイユの宮廷舞踏～

<演奏曲目> 作者不詳「グリーン・スリープス」/マラン・マレ「ラ・フォリア」ほか

<出演者からのひと言> 絶対王政を確立したルイ14世の宮廷では、華麗なる王朝文化が花開き、欧州全土に波及しました。英独仏の古典舞踏を巡る旅に出かけましょう。◎北夙川不可止(ナレーター。歌人。日本テレマン協会エグゼクティブアドバイザー)◎樋口裕子(歴史カルダンサー。同志社女子大、大阪音大非常勤講師)◎西村喜子(ヴィオラ・ダ・ガンバ。同志社女子大講師)◎高本一郎(リュート。日本テレマン協会ソリスト)◎安田加奈(ダンス)◎堀智子(同)アトリエにて 14:00～ 無料



文化セミナー

第4回KEN-Vi文化セミナー

●11月27日(土)

妹島和世講演会「建築と環境」

2010年、SANAAとして建築のノーベル賞とも言われるプリツカー賞を受賞された、金沢21世紀美術館の設計で知られる妹島和世(せじま・かずよ)さんをお迎えします。

第一部 基調講演「建築と環境」 妹島和世
第二部 対談「美術館がまちを変える」 妹島和世・養豊



13:30開場 14:00開演
受講料:一般:1,000円、高校生以下:500円(未就学児不可)(全席自由席)
主催:兵庫県立美術館アートフェュージョン実行委員会